ごみかんよりお知らせ

このところ、だいぶ日が伸びてきて、ホッとしたのもつかぬ間、いよいよ日本列島に寒波到来。大雪の被害が出ないことを祈ります。
2月の市民ごみ大学セミナーは諸事情により延期しました。春が待たれますね。（E）

ごみかんのメールニュースをご希望の方は
gomikan21@yahoo.co.jp へお知らせください。
毎月10日前後に配信しているメールニュースには、地域で企画したイベント情報などを掲載しますのでご活用ください。会員の皆さまからの情報もお待ちしています。

満員の市電 生き延びた原爆
世界に残した証言
広島で被爆 米沢鉄志さん死去

翻訳家としての理穂さん good job♬　新聞記事で見つけました！

田口理穂さんがドイツ語に翻訳した冊子『つるはげのテツ』が、昨年8月6日、広島市の姉妹都市であるドイツ・ハノーバー市で発行されたそうです。この冊子は、広島で原爆が投下された時、市内中心部を走っていた満員の路面電車の中で被爆し、奇跡的に生き延びて語り部をされてきた米沢鉄志さんの証言集です。

今年は両市の姉妹都市提携40周年式典が予定され、ハノーバー市の関連行事では米沢さんが被爆証言をされるはずでしたが、残念なことに昨年11月に88歳でご逝去されました。

冊子をまとめた日独平和フォーラム（大阪世話人・山本健治さん）では、その後、この証言集の内容に加え、ビキニ水爆実験による第五福竜丸事件や原水禁運動、米沢さんが力を注いだ反原発運動への思いも記して、日独2か国語の『米沢鉄志さんの被爆体験と叫び』を発行。さらに今年5月に広島市で開催される主要7か国首脳会議（G7サミット）に向けて英訳版の準備を進めているそうです。

＊冊子はA4判97ページ、1部千円。（送料別途310円）
申込みは、名前、住所、電話番号を書いて、FAX 06-6327-7986で。

＊いの＊の つぶや記

「ごみの中でも最悪のごみは核廃棄物なのだから、私たちも原発にはきちんと関わって行かないといけないね」というスタンスに、ごみかんは立っています。今号でもエネルギー問題としての原発の話が12Pの「会員さんからのおたより」と、それに呼応する形で理穂さんが「ドイツは本当に原発なしでやっていく覚悟ですよ」と、さらに詳しく14Pで書いています。

この両ページを読んで、私が一番気になったのは、理穂さんのメールにあったこの部分です。「日本人は（原発に頼らないと電力不足になると）信じ込まされている」。嘘をつく政府や電力会社。そしてすぐにだまされてしまう私たち。悔しいけれど…よほど原発に関心があって、テレビや新聞だけでなく、ミニコミや専門書、ネットなどに情報を探しに行くことをしない限り、ふつうは信じてしまいますよね。いったいどんな手を使って、彼らは私たちをだましているのでしょう。その疑問を解くのにちょうどいい講演会があったので行ってきました。

講師は知る人ぞ知る「おしどりマコさん&ケンさん」。本業は芸人さんなのに、原発事故後は東電の記者会見に通い続けて東電広報より原発に詳しくなり、また取材を通して被災者に寄り添うお二人です。ここ数年は情報開示にも力を注いでいて真実を追及し続けています。

講演の前半は被災者の現状、後半はまさに「私たちはなぜだまされるのか」の話になりました。まずはこんな話で会場が湧きました。2013年、IOCで安倍元首相が言い放った「原発の汚染水は完全にブロックされている」。この発言の翌日に東電の定例記者会見があり、そこで東電は「あんな発言をするなんて全く知らず、びっくりした」と言い、会場は騒然としたそう。実はこの発言の10日前に貯水タンクから超高濃度の汚染水が漏えいし、原子力事故のレベル3（重大な異常事象）に指定されていたのだ。当時は韓国、中国、オーストラリアなどの記者もいたので「レベル3の事故の10日後に完全にブロックだなんて！日本政府の言うことは信用できない」と憤慨し、各国ではこのことは報道された。けれど大手マスコミの記者も会見場にいたのに、日本では報道されなかったそう。それどころかその後、韓国では日本の食品の輸入規制につながったが、「韓国が政治的ないやがらせをしている」と、ワイドショーなどでは騒がれたのです。

マコさんたちはここ数年、「鬼のように」情報開示請求を重ねた結果、なぜ政府や他の行政のウソがまかり通るのか、真実が報道されないのか、だんだんわかってきたそうだ。一言でいうと「電通の仕事」だった、と。原発事故後昨年までに、福島県、経産省、文科省、復興省などが「電通」に支払ったお金（私たちの税金だ！）は百億円近いことがわかった。「事故は起きたけれど大丈夫、大したことはない」という新たな安心神話作りをさせたのだ。そして今また、汚染水の海洋放出と原発の再稼働・運転延長のために、国から電通に世論操作のお仕事が発注されている。ちなみにテレビ局は電通と博報堂の広告料だけで収入の半分を占めるので、電通がいやがることを報じることはない。このあたりの詳細（電通の仕事の具体例）は、ぜひyoutubeで「情報公開の鬼シリーズ」と検索して観てください。

ごみ・環境ビジョン21

年会費＝個人会員 3,000円　団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円（一口）

郵便振替　口座名：ごみ・環境ビジョン21
口座番号：00130-1-603521

◆ごみっと・SUNのお受け取り方法は
①ヤマト運輸のDM便
②メール添付でのPDF配信　の二つがあります。
②をご希望の方はメールにてお申し込みください。

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号（FAX）をご記入ください。また、住所変更があった場合はお知らせください。DM便は移転先へ転送されませんので戻ってきてしまいます。

◆記事を転載する場合はご連絡ください。